

リキッドバイオプシー

癌バイオマーカー開発のための最新ソリューション ～ 血中遊離DNAと血中循環がん細胞 ～

日時：7月10日 17:00～18:00

場所：医科学研究所 2号館2階小講義室

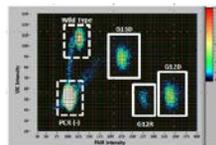
演者：株式会社スクラム 企画部 服部 徹

(TEL.03-5625-9711)

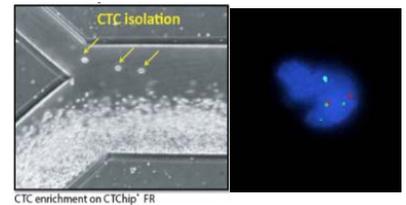
近年、がん患者の末梢血液中を流れるDNAやRNA、がん細胞、あるいはエクソソームが、がんの新たなバイオマーカーとして注目され、世界中で精力的に解析が進められています。これらを用いると、がん患者の非侵襲的な診断が可能になり、特にコンパニオン診断薬としての利用が期待されています。

本セミナーでは、特に、血中遊離DNA (cfDNA) および血中循環がん細胞 (CTCs) にフォーカスし、超高感度デジタルPCR装置およびラベルフリー血中循環がん細胞濃縮回収装置による血液サンプルからの癌バイオマーカー研究ソリューションをご紹介します。

RainDance
Technologies



Clearbridge
BioMedics



内容

- ① リキッドバイオプシーの利点
- ② 血中循環腫瘍DNA (ctDNA)
 - ②-① NGSによるセルフフリーDNAからのがん遺伝子変異解析とその実例
 - ②-② デジタルPCRによるセルフフリーDNAからのがん遺伝子変異解析とその実例
- ③ 血中循環腫瘍細胞 (CTCs)
 - ③-① CTCsの回収技術とダウンストリーム解析、実際の解析例

事前の申し込みは不要ですので、直接会場にお越しください。